



インフラ整備・管理を担う一途な思い 何事も楽しみながら、自然体で

写真：平山素也
文：奈良のりえ



父の影響であろう。気が付けば自身も同じ道（建設省）を歩んでいた。富山県で生を受け、新潟県柏崎市、石川県金沢市、沖縄県など各地を回る。「引越すごとに友達が増え新しい体験もできた」と振り返る。

小学生の頃の文集に「夢は月旅行」と、書き残していたが「宇宙」ではなく「大地」と向き合う仕事に従事することになった。中学、高校時代はバレーボール部に任された経験は組織の中でも活かされている。司令塔としてチーム全体を見渡す姿勢だ。職場の後輩には「大変な中でも試行錯誤しながら楽しもう」と話してきた。「好きこそものの上手なれ」で、どんな状況でも楽しむこと、自然体でいることを大切にしている。

週末は愛車のホンダ1000CCレースタイプのバイクで県内各地を巡る。「群馬には全国でも人気の道の駅が多数ある。制覇するのも面白い」と気持ちも弾む。秋は紅葉狩りと、吹割の滝“に行きたいのだとか。「日帰りで自然豊かな地域や個性

的な山々にも出会える」からだ。

着任して約3か月が経った。「インフラ施設は空気のような存在となっているが、実は多くの人によって支えられている。インフラを維持するエッセンシャルワーカーの功労者にスポットを当て発信していけたら」と、コンテンツの見直しと充実を図る。

「群馬を地元のように思い、この地域が発展するために全力を尽くしたい」。優しい口調の中にも、親子二代にわたって科せられたインフラ整備・管理を担う一途な思い“を感じた。



Profile
国土交通省関東地方整備局
高崎河川国道事務所 事務所長
あおき たかひろ
青木 崇光

1970年生まれ、新潟県出身。東北工業大学工学部土木工学科卒業後、1994年建設省入省（現国土交通省）。

2016年 国土交通省 北陸地方整備局 企画部 企画課 課長補佐
2017年 国土交通省 北陸地方整備局 道路部 道路管理課 課長補佐
2018年 国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所 副所長
2020年 国土交通省 道路局 国道・技術課 道路メンテナンス企画室 課長補佐
2022年 6月28日より現職に着任。趣味はバイク。休日は群馬の「道の駅」をバイクで巡るなど群馬ライフを楽しみにしている。